



## 2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 ダイترون株式会社

コード番号 7609 URL <https://www.daitron.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前 績行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 毛利 肇 TEL (06) 6399-5041

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日 2020年9月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第2四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	28,630	△2.8	1,257	1.4	1,266	2.1	807	0.2
2019年12月期第2四半期	29,457	3.4	1,240	△26.4	1,240	△28.3	806	△31.9

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 608百万円 (△29.0%) 2019年12月期第2四半期 856百万円 (△21.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	72.85	—
2019年12月期第2四半期	72.70	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	45,852	18,989	41.4	1,711.69
2019年12月期	45,757	18,765	41.0	1,691.87

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 18,986百万円 2019年12月期 18,762百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2020年12月期	—	20.00	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

### 3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	11,155,979株	2019年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	63,932株	2019年12月期	66,183株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	11,089,793株	2019年12月期2Q	11,087,268株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2020年12月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が世界各地で拡大する中で、当社グループの業績に影響を与えることが見込まれるものの、現時点でその影響額を算定することが困難であるため、通期の連結業績予想及び配当予想は未定としております。

業績予想及び配当予想につきましては、今後算定が可能となった時点で算出し、改めて公表いたします。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2020年8月5日（水）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、企業活動や個人消費が停滞し、減速感が強まりました。

世界経済につきましても、米中貿易摩擦の長期化に加え新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、企業活動や個人消費が停滞し、減速感が強まりました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、自動車の電装化や生産現場の自動化に伴う産業用ロボットの導入、IoT・5G関連の生産設備など、様々な場面で電子機器・部品や関連する生産設備の需要は堅調に推移しましたが、世界各地で新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、生産活動は停滞しました。

このような状況下、当社グループは、「第9次中期経営計画(2017年～2020年)」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販や成長性を重視した新市場の開拓、海外事業の拡大に取り組みましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、海外への渡航制限等、事業活動において制約を受ける状況が続きました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は28,630百万円(前年同期比2.8%減)、営業利益は1,257百万円(前年同期比1.4%増)、経常利益は1,266百万円(前年同期比2.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は807百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

#### 国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、半導体の生産設備の需要が堅調に推移し、「電子部品&アセンブリ商品」のコネクタやハーネスの販売が、「画像関連機器・部品」のカメラやレンズ・照明の販売が、それぞれ増加しました。また、製造装置では、車載用パワーデバイス関連の生産プロセス向け製造装置の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は21,110百万円(前年同期比5.5%増)となり、セグメント利益(営業利益)は715百万円(前年同期比70.2%増)となりました。

#### 国内製造事業

当セグメントにつきましては、製造装置を手掛ける装置事業部門は、ハードディスクの生産プロセス向け製造装置の販売が増加しました。また、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門は、耐水圧コネクタ等の販売が増加しました。これらの要因により、外部顧客への売上、利益は共に前年同期の実績を上回りましたが、セグメント間の内部売上高は減少しました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は4,439百万円(前年同期比6.3%減)となりました。また、外部顧客への売上高は1,814百万円(前年同期比12.6%増)となり、セグメント利益(営業利益)は468百万円(前年同期比14.3%増)となりました。

#### 海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、北米市場にて「電子部品&アセンブリ商品」の販売が、韓国市場で「画像関連機器・部品」の販売が、それぞれ減少しました。また、製造装置では、北米市場及び東アジア市場で「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」、「電子部品製造装置」の販売が減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は5,704百万円(前年同期比27.3%減)となり、セグメント利益(営業利益)は103百万円(前年同期比76.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は39,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ338百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が2,004百万円減少したものの、現金及び預金が936百万円、商品及び製品が674百万円、流動資産その他に含まれる前渡金が946百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,623百万円となり、前連結会計年度末に比べ243百万円の減少となりました。これは主に投資その他の資産が159百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は45,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円の増加となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は23,750百万円となり、前連結会計年度末に比べ197百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が732百万円増加したものの、電子記録債務が1,265百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,112百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は26,862百万円となり、前連結会計年度末に比べ129百万円の減少となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は18,989百万円となり、前連結会計年度末に比べ223百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当により388百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により807百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.4%となり、前連結会計年度末との比較で0.4ポイントの上昇となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末と比較して936百万円増加し、11,087百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は1,436百万円の増加（前年同期は572百万円の増加）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益1,265百万円、売上債権の減少額2,382百万円であり、主な減少要因は、棚卸資産の増加額887百万円、前渡金の増加額949百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は97百万円の減少（前年同期は186百万円の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出71百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は366百万円の減少（前年同期は363百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額388百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が世界各地で拡大する中で、当社グループの業績に影響を与えることが見込まれるものの、現時点でその影響額を算定することが困難であるため、通期の連結業績予想及び配当予想は未定としております。

業績予想及び配当予想につきましては、今後算定が可能となった時点で算出し、改めて公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,170,660	11,107,074
受取手形及び売掛金	14,036,946	12,032,577
電子記録債権	6,212,125	5,815,917
商品及び製品	3,094,855	3,769,189
仕掛品	1,835,944	2,058,274
原材料	352,149	326,739
その他	3,190,124	4,128,873
貸倒引当金	△2,349	△9,864
流動資産合計	38,890,457	39,228,781
固定資産		
有形固定資産	4,488,074	4,403,499
無形固定資産	125,804	125,806
投資その他の資産		
その他	2,260,161	2,102,019
貸倒引当金	△6,577	△7,607
投資その他の資産合計	2,253,583	2,094,411
固定資産合計	6,867,462	6,623,717
資産合計	45,757,920	45,852,499

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,192,354	6,924,867
電子記録債務	9,875,559	8,610,466
短期借入金	357,131	450,106
1年内返済予定の長期借入金	139,996	101,684
未払法人税等	569,346	519,212
賞与引当金	106,044	93,821
その他の引当金	35,041	47,223
前受金	5,731,032	6,201,522
その他	941,486	801,606
流動負債合計	23,947,992	23,750,511
固定負債		
長期借入金	31,686	—
退職給付に係る負債	2,946,704	3,048,888
資産除去債務	48,460	48,851
その他	17,164	14,730
固定負債合計	3,044,015	3,112,470
負債合計	26,992,007	26,862,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,557,309	2,559,286
利益剰余金	13,778,187	14,197,920
自己株式	△50,303	△48,552
株主資本合計	18,485,902	18,909,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648,886	481,053
繰延ヘッジ損益	△617	4,411
為替換算調整勘定	△100,901	△147,498
退職給付に係る調整累計額	△270,723	△261,178
その他の包括利益累計額合計	276,643	76,787
非支配株主持分	3,366	3,366
純資産合計	18,765,912	18,989,517
負債純資産合計	45,757,920	45,852,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	29,457,812	28,630,392
売上原価	23,629,249	22,883,832
売上総利益	5,828,562	5,746,559
販売費及び一般管理費	4,588,541	4,489,333
営業利益	1,240,021	1,257,226
営業外収益		
受取利息	1,488	1,853
受取配当金	10,415	10,143
保険配当金	11,351	10,706
補助金収入	8,026	5,476
雑収入	16,848	13,968
営業外収益合計	48,129	42,149
営業外費用		
支払利息	8,165	5,648
手形売却損	732	556
売上割引	8,278	6,747
為替差損	25,729	15,062
雑損失	4,611	4,664
営業外費用合計	47,516	32,678
経常利益	1,240,634	1,266,697
特別利益		
固定資産売却益	—	15
投資有価証券売却益	14	—
特別利益合計	14	15
特別損失		
固定資産除売却損	4,299	0
投資有価証券評価損	—	1,612
特別損失合計	4,299	1,612
税金等調整前四半期純利益	1,236,349	1,265,100
法人税、住民税及び事業税	460,744	473,838
法人税等調整額	△30,415	△16,613
法人税等合計	430,328	457,224
四半期純利益	806,020	807,875
親会社株主に帰属する四半期純利益	806,020	807,875

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	806,020	807,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,455	△167,833
繰延ヘッジ損益	1,036	5,028
為替換算調整勘定	△50,461	△46,597
退職給付に係る調整額	14,616	9,545
その他の包括利益合計	50,647	△199,855
四半期包括利益	856,667	608,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	856,667	608,019
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,236,349	1,265,100
減価償却費	165,904	165,092
受取利息及び受取配当金	△11,903	△11,997
支払利息	8,165	5,648
固定資産除売却損益 (△は益)	4,299	△15
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,612
売上債権の増減額 (△は増加)	3,115,775	2,382,789
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△643,080	△887,226
前渡金の増減額 (△は増加)	△102,475	△949,844
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,030,683	△513,124
前受金の増減額 (△は減少)	919,663	476,343
引当金の増減額 (△は減少)	15,779	2,157
その他	△321,466	17,257
小計	1,356,312	1,953,793
利息及び配当金の受取額	11,902	11,996
利息の支払額	△8,318	△5,799
法人税等の支払額	△787,387	△523,979
営業活動によるキャッシュ・フロー	572,509	1,436,011
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△133,474	△71,365
有形固定資産の売却による収入	801	1,455
投資有価証券の取得による支出	△11,583	△10,166
その他	△41,865	△16,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,121	△97,063
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	97,281
長期借入金の返済による支出	△69,998	△69,998
配当金の支払額	△387,293	△388,181
その他	△5,713	△5,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△363,005	△366,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,271	△35,925
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,888	936,414
現金及び現金同等物の期首残高	8,923,090	10,150,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,912,202	11,087,074

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,001,708	1,611,252	7,844,851	29,457,812	—	29,457,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	930,270	3,124,677	134,362	4,189,310	△4,189,310	—
計	20,931,979	4,735,930	7,979,213	33,647,123	△4,189,310	29,457,812
セグメント利益	420,579	409,929	443,893	1,274,402	△34,381	1,240,021

(注) 1. セグメント利益の調整額△34,381千円には、セグメント間取引消去△2,077千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△32,303千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,110,947	1,814,447	5,704,996	28,630,392	—	28,630,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,012,816	2,625,350	110,803	3,748,970	△3,748,970	—
計	22,123,764	4,439,798	5,815,800	32,379,363	△3,748,970	28,630,392
セグメント利益	715,820	468,516	103,132	1,287,469	△30,242	1,257,226

(注) 1. セグメント利益の調整額△30,242千円には、セグメント間取引消去1,312千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△31,554千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。